

交通死亡事故発生！



令和6年11月3日（日）午後2時50分ころ、門司区大字畑の県道において、大型自動二輪車が第一車線を進行中、信号柱に激突し、運転手の男性（48歳）がお亡くなりになりました。

★ 自分の命を守るために ★

・スピードの出しすぎに注意！！

スピードを出し過ぎると、ブレーキが間に合わなかったり、カーブで曲がり切れなくなります。

・ヘルメットを適正に着用！

万が一の交通事故に備え、あごひもをしっかりと締めましょう。

・プロテクターを着用！

バイク乗車中の死亡事故のうち、頭部と胸部の怪我が約7割を占めます。

プロテクターの有無で致死率が約1.6倍も変わります。

・対向の右折車に注意！

自動二輪車は車体が小さいため、実際よりも遠くに見え、スピードも遅く感じますので、対向車が右折できると誤認識してしまいます。



今年県内では、バイク（原付含む）の死亡事故で既に11人（11月5日現在）の方がお亡くなりになられています。運転中は、大丈夫だろうの『だろう運転』ではなく、常に危険を予測した『かもしれない』運転に努めましょう！体調不良や天候不良の場合は、できるだけ運転は控えましょう！

夕暮れ時～夜間、早朝の薄暗い時間帯は必ずライト点灯！
夜間はハイビームを活用しましょう！

